未来を思考する「モノづくり」と「ひとづくり」

2022

九州工業大学

大学概要

学長メッセージ

Message from the President

多様な人と未来の技術が出会う
キャンパスでイノベーションを創造

九州工業大学　学長
三谷 康範
MITANI Yasunori

九州工業大学は、1909年に開学した私立明治専門学校を前身とする国内屈指の伝統を持つ国立大学です。建学の精神「技術に堪能なる士君子」の養成の実践により、これまでに７万人超の技術に精通した知性溢れるエンジニアを世界に送り出すとともに、学術の進展につながる知の創造、産業界の競争力強化ならびに地域の発展に寄与してきました。

近年は「未来思考キャンパス構想」を掲げ、キャンパスの中に最先端の技術を駆使した施設・設備や、企業をはじめとする広い社会との多彩なつながりを日常的に持てる空間の整備を進めています。キャンパス内という身近な環境に、未来の技術や多様な人々と出会えるさまざまな仕掛けを用意することで、学生・教職員の柔軟な発想を引き出し、まったく新しいイノベーションが生み出されることを期待しています。

科学技術が加速度的に進歩し、生活のありとあらゆる場面に浸透する一方、大規模自然災害や新興感染症、各国がかかえる国際問題など我々を取り巻く社会情勢も多様化・複雑化し、すこし先の未来であっても予測することが困難な時代を私たちは生きています。本学ではこの変化・流れに適切に対応するとともに、変化に対応できる力を養い、時代に即した質の高い教育研究活動を実践しています。

「専門領域」「大学」「国」「ジェンダー」あらゆる垣根を越えてさまざまな知が接続される環境を構築し、多様な人と人、技術と技術が出会うことで、新たな価値・未来を創り出し、これまで培ってきた伝統をさらに成長させ『未来を思考する「モノづくり」と「ひとづくり」』を果たし続けてまいります。

Our Vision and Mission

「技術に堪能なる士君子」の養成を目指して

本学の前身である明治専門学校は、教育のために私財を投じた実業家安川敬一郎氏の崇高な志と、それに賛同した山川健次郎氏の多大なる尽力によって、創建されました。
その理念は、「技術に堪能なる士君子」、すなわち技術に精通すると共に、道義心のある人格者を養成すること。単に学問・技術を授けるのではなく、人間形成に重点を置いた教育を志しました。そのため、一般教養の習得と精神面の練磨を目的とした4年制・全寮制にこだわりました。
この理念こそが、開学以来110余年に渡り、我が国の産業の発展に貢献する優れた技術者を輩出し続け、今日の九州工業大学を支えているのです。

九州工業大学の生みの親
安川 敬一郎氏
1849 - 1934 年

九州工業大学の育ての親
山川 健次郎氏
1854 - 1931 年

アイデンティティ

Kyutech Identity

基本理念

九州工業大学は、わが国の産業発展のため、
以下の基本方針により品格と創造性を有する人材を育成します。

教育
開学以来の教育理念を基本とし、志（こころざし）と情熱を持ち産業を切り拓く技術者・知的創造者を養成するため、質の高い教育を行います。

研究
研究活動を常に活性化し、科学に裏付けられた融合技術や境界領域の創成を行うなどにより多くの優れた研究成果を創出します。

社会との連携
教育・研究で培った知の公開と価値創造ともの創りを推進し、技術革新と社会を支えるイノベーションにつなげ、地域社会との連携と調和に努めます。

運営
社会に対する大学の責任を重視し、大学に係るステークホルダーに対する説明責任を果たせる経営を行います。

校章

校章は校旗をもとに作成されました

校　章

校　旗

校旗はひろく職員、学生、卒業生の間から図案を募集し、1924年（大正13年）機械科卒業生中山武夫氏の作品が選定されました。
校旗は鳳龍の旗と称され、その意義は明治専門学校の精神を具体化させるものです。校旗制定記念絵葉書によると、「地彩の紅、黝（重いネズミ色を現す）は、鋼鉄及び鋳鉄の堅実に擬え、又工業の象徴たり。中央の形体は、龍に似て龍に非ず、鳳に似て鳳に非ず、正に之を超越せる霊体なり。眼より耳を通じて拡がる翼は、卓越せる聰明と無量の知識とを現はし、巨口に珠を含むは、光明円満の徳を以て、高く世に呼号せんとするものにして、本校の活動を意味す。」とされています。

シンボルマーク

2009年創立100周年の節目に、学内公募によりシンボルマークを制定しました

シンボルマーク

これからの未来、
これからの100年
「動作・活動」=Action

今までの歴史、
今までの100年
「価値・値打ち・評価」
=Value

未来と歴史を1本にボルトのモチーフでつなぎとめて、全体として1本の太い棒にしています。貫かれた大学方針を表しています。

学生の飛躍感や、社会・世界へ飛び出していく元気のよいイメージ。左記と組み合わせて、九州工業大学の頭文字「K」の形になります。

A(ction)V(alue)K(yutech)の頭文字をユニットにし、フレッシュで斬新なイメージのカラー使いで、未来へ羽ばたいていく学生やこれからをリードしていく大学を表現しました。

タグライン

**未来を思考する
「モノづくり」と「ひとづくり」**

タグラインとは、『九州工業大学として、常に変わらずステークホルダーに提供するコアとなる価値を言葉にしたもの』で、九州工業大学の社会に対する約束を言葉で表現したものです。
「技術に堪能なる士君子」の養成。大学のDNAとして受け継がれる安川、山川両氏のメッセージである建学の理念を現代の言葉として紐解き、世の中に約束する九州工業大学のタグラインとしました。

Contents

01 学長メッセージ
02 アイデンティティ
03 学部・大学院
05 沿革
07 運営組織
09 役職員名簿
10 職員数
11 学生数・教育組織
13 外国人留学生在学状況
14 入学者状況
15 進路状況
17 国際交流協定校
19 外部資金／予算・決算
21 福利施設／海外拠点
22 図書館・ミュージアム・産学連携施設
23 数字で見る九工大
24 交通案内
25 キャンパスマップ

学部・大学院

Undergraduate / Graduate

戸畑キャンパス

北九州市戸畑区

工学部

「ものづくり」を基盤とした工学系分野において、豊かな教養、技術者倫理及びコミュニケーション力を備え、科学技術の進歩に対応できる工学基礎力・専門技術力を有し、国際的に活躍できる専門技術者の養成を目的としています。

工学部の特徴

工学部は大学開学と同時に開設された学部で、110年を超える歴史をもちます。建学の精神である「技術に堪能なる士君子」の養成に象徴される理念が今も伝統として残るとともに、その精神は工学部の専門教育の中で知識と技術の修得とともに育まれてきました。

- 建設社会工学科
- 機械知能工学科
- 宇宙システム工学科
- 電気電子工学科
- 応用化学科
- マテリアル工学科

大学院工学府

「ものづくり」を基盤とした最先端科学技術分野において、グローバル社会で活躍する高度専門技術者の養成を目的としています。

【博士前期課程】工学部の素養と能力に加え、深い専門知識とそれに基づく課題発見・設定・解決能力、並びに多様な文化の理解に基づく国際的コミュニケーション力を有する人材を養成します。
【博士後期課程】博士前期課程の素養と能力に加え、複数分野の深い専門知識を有し、異分野を融合してイノベーションを創出でき、国際協働プロジェクトにおいてリーダーシップを発揮できる人材を養成します。

博士前期課程
- 工学専攻

博士後期課程
- 工学専攻

飯塚キャンパス

飯塚市

情報工学部

情報を基軸とする科学技術分野において、高度な専門技術を身につけて情報化社会をリードし、国際的に通用する能力に加え、科学技術の進歩に対応できる基礎技術力を有し、先端的な技術開発を推進できる専門技術者の養成を目的としています。

情報工学部の特徴

情報工学部は 1986 年に創設された日本初の情報工学部であり、現在も国立大学では唯一の情報工学部です。創設から 30 年以上が経過し、「情報工学」は現代社会において、ますます必要な知識・技術となってきています。

- 知能情報工学科
- 情報･通信工学科
- 知的システム工学科
- 物理情報工学科
- 生命化学情報工学科

大学院情報工学府

コンピュータと情報システムを基盤とし、さまざまな産業分野や人間生活に資する高度な技術開発や創造性豊かな研究に携わる人材の養成を目的としています。

【博士前期課程】情報科学・工学の知識を基礎とし、問題を発見し解決する能力及び論理的なコミュニケーション能力を身に付けた上で、各専門分野で活躍できる能力を有する人材を養成します。
【博士後期課程】博士前期課程の素養と能力に加え、実践的な研究開発の経験に基づき、深い専門知識と高い志をもって自立して活躍できる能力を有する人材を養成します。

博士前期課程
- 情報創成工学専攻

博士後期課程
- 情報創成工学専攻

若松キャンパス

北九州市若松区

大学院 生命体工学研究科

分野融合型の先進的な研究及び分野横断型の教育を行い、社会と連携することにより、社会に対する深い理解と知識を持ち、実践的に活躍できる高度専門技術者の養成を目的としています。

【博士前期課程】現代社会のニーズである省資源、省エネルギー及び環境調和のための工学技術、並びに人間や社会を支える知能ロボット、知的情報システム、福祉システム等を実現するため、生物や人間の持つ機能・原理・構造を解明し、それらを工学的に実現・応用することを通し、人々と連携して新しい社会の創造に貢献できる能力を持つ人材を養成します。

【博士後期課程】博士前期課程において習得する専門知識に加え、研究・技術分野の動向を常に注視し、革新的成果の実現を図る能力を有する人材を養成します。

博士前期課程
- 生体機能応用工学専攻
- 人間知能システム工学専攻

博士後期課程
- 生命体工学専攻

沿革 History

私立明治専門学校

1907年（明治40年7月23日）	私立明治専門学校（4年制）	設立認可	
1909年（明治42年4月1日）		開　校	採鉱学科、冶金学科、機械学科
1911年（明治44年4月1日）		学生受入	応用化学科、電気工学科

官立明治専門学校

1921年（大正10年3月30日）	官立明治専門学校（4年制）	官立移管	鉱山工学科、冶金工学科、機械工学科、応用化学科、電気工学科
1938年（昭和13年4月1日）		学科増設	採炭工学科（昭和18.3.31廃止）
1943年（昭和18年4月1日）		学科増設	火薬学科
1944年（昭和19年4月1日）	明治工業専門学校（3年制）	改　称	採鉱科、冶金科、機械科、化学工業科、電気科、火薬科
		学科増設	製鉄機械科
1945年（昭和20年4月1日）		学科増設	電気通信科、第二部機械科、第二部電気科
1946年（昭和21年4月1日）		設置学科統合	採鉱科、冶金科、機械科甲類/乙類、化学工業科甲類/乙類 電気科、電気通信科、第二部機械科、第二部電気科

九州工業大学

1949年（昭和24年5月31日）	九州工業大学	明治工業専門学校を包括、設置	鉱山工学科、機械工学科、電気工学科、金属工学科、工業化学科
1951年（昭和26年3月31日）	明治工業専門学校	廃　止	
1951年（昭和26年4月1日）	九州工業大学短期大学部（夜間3年制）	併　設	機械科、電気科
1954年（昭和29年4月1日）	工学専攻科	設　置	鉱山工学科、機械工学科、電気工学科、金属工学科、工業化学科
1959年（昭和34年4月1日）	工学部第二部（夜間5年制）	設　置	機械工学科、電気工学科
1960年（昭和35年4月1日）		学科増設	制御工学科
1961年（昭和36年3月31日）	九州工業大学短期大学部	廃　止	
1962年（昭和37年4月1日）		学科増設	機械工学第二学科
1964年（昭和39年4月1日）		改　称	開発土木工学科（旧鉱山工学科）
		学科増設	電子工学科、制御工学科（工学専攻科）
1965年（昭和40年3月31日）	工学専攻科	廃　止	
1965年（昭和40年4月1日）	大学院工学研究科（修士課程）	設　置	開発土木工学専攻、機械工学専攻、電気工学専攻 金属工学専攻、工業化学専攻、制御工学専攻
1966年（昭和41年4月1日）		修士課程増設	機械工学第二専攻
1967年（昭和42年4月1日）		学科増設	金属加工学科
1968年（昭和43年4月1日）		修士課程増設	電子工学専攻
1971年（昭和46年4月1日）		学科増設	情報工学科
		修士課程増設	金属加工学専攻
1974年（昭和49年4月1日）		学科増設	環境工学科
1975年（昭和50年4月1日）		修士課程増設	情報工学専攻
1977年（昭和52年4月1日）		学科増設	工学部第二部材料工学科
1978年（昭和53年4月1日）		修士課程増設	環境工学専攻
1986年（昭和61年10月1日）	情報工学部	設　置	
1987年（昭和62年4月1日）		学生受入	知能情報工学科、電子情報工学科
1988年（昭和63年4月1日）	情報工学部	学生受入	制御システム工学科、機械システム工学科
	大学院工学研究科（博士課程）	設　置	設計生産工学専攻、電気工学専攻、物質工学専攻
	工学部改組	設　置	設計生産工学科、電気工学科、物質工学科、夜間主コース（4年制）
1989年（平成元年4月1日）	情報工学部	学生受入	生物化学システム工学科
1991年（平成3年4月1日）	大学院情報工学研究科（修士課程）	設　置	情報科学専攻、情報システム専攻
1993年（平成5年4月1日）	大学院情報工学研究科（博士課程）	設　置	情報科学専攻、情報システム専攻
1997年（平成9年3月31日）	工学部改組	廃　止	設計生産工学科
1997年（平成9年4月1日）		設　置	機械知能工学科、建設社会工学科
2000年（平成12年4月1日）	大学院生命体工学研究科（独立研究科／博士課程）	設　置	
2001年（平成13年3月31日）	大学院工学研究科（博士課程）	廃　止	設計生産工学専攻
2001年（平成13年4月1日）		設　置	機械知能工学専攻、建設社会工学専攻
	大学院生命体工学研究科（独立研究科／博士課程）	学生受入	生体機能専攻、脳情報専攻
2002年（平成14年4月1日）	大学院情報工学研究科（博士課程）	設　置	情報創成工学専攻
2003年（平成15年4月1日）	大学院工学研究科（博士課程）	設　置	機能システム創成工学専攻
2004年（平成16年4月1日）	国立大学法人九州工業大学	設置（国立大学法人が設置した国立大学となる）	
	情報工学部改組	廃止及び設置	システム創成情報工学科（旧制御システム工学科） 機械情報工学科（旧機械システム工学科） 生命情報工学科（旧生物化学システム工学科）
2006年（平成18年4月1日）	工学部夜間主コース	学生募集停止	
2008年（平成20年4月1日）	大学院改組	廃止及び設置	工学研究院、工学府（旧工学研究科）、情報工学研究院 情報工学府（旧情報工学研究科）
	工学部改組	廃止及び設置	電気電子工学科（旧電気工学科） 応用化学科（旧物質工学科） マテリアル工学科（旧物質工学科）、総合システム工学科
2013年（平成25年4月1日）	MSSC（海外教育研究拠点）	設　置	
2014年（平成26年4月1日）	大学院工学府改組	廃止及び設置	博士後期課程　工学専攻（1専攻化）
	大学院情報工学府改組	廃止及び設置	博士前期課程 先端情報工学専攻（旧情報科学専攻） 学際情報工学専攻（旧情報システム専攻） 博士後期課程　情報工学専攻（1専攻化）
	大学院生命体工学研究科改組	廃止及び設置	博士前期課程 生体機能応用工学専攻（旧生体機能専攻） 人間知能システム工学専攻（旧脳情報専攻） 博士後期課程　生命体工学専攻（1専攻化）
2016年（平成28年4月1日）	教養教育院	設　置	
2018年（平成30年4月1日）	工学部学科改組	廃止及び設置	建設社会工学科、機械知能工学科、宇宙システム工学科 電気電子工学科、応用化学科、マテリアル工学科
	情報工学部学科改組	廃止及び設置	知能情報工学科、情報・通信工学科、知的システム工学科 物理情報工学科、生命化学情報工学科
2019年（平成31年4月1日）	大学院工学府改組	廃止及び設置	博士前期課程　工学専攻（1専攻化）
2022年（令和2年4月1日）	大学院情報工学府改組	廃　止	博士前期課程 先端情報工学専攻、学際情報工学専攻、情報創成工学専攻 博士後期課程　情報工学専攻
		設　置	博士前期課程　情報創成工学専攻（1専攻化） 博士後期課程　情報創成工学専攻

運営組織 Management and Administration Tree

- 学　長
  - 監事(2)
  - 理事・副学長(教育・DX担当)
  - 理事・副学長(教育接続・連携PF担当)
  - 理事・副学長(研究・社会連携担当)
  - 理事・副学長(総務・経営改革担当)
  - 理事・副学長(ダイバーシティ&インクルージョン担当)
  - 副学長(キャンパスライフ支援担当)
  - 副学長(国際担当)
  - コンプライアンス室
  - 管理本部
    - 企画部
      - 企画課
      - 広報課
    - 管理部
      - 総務人事課
      - 経理課
      - 施設課
    - 技術部
      - 技術一課
      - 技術二課
      - 技術三課
      - 技術四課
  - 教育高度化本部
    - 学習教育センター
    - 教育支援課
    - 数理・DS・AI教育推進室
    - GCE教育推進室
  - キャンパスライフ支援本部
    - 安全衛生・環境課
    - 学生生活・健康支援課
  - 教育接続・連携PF推進本部
    - 高大接続センター
      - アドミッションオフィス
      - 学生募集室
      - STEAM教育推進室
    - 生涯学習センター
      - キャリア支援室
      - リカレント・リスキリング教育推進室
    - 入試課
    - キャリアオーナーシップ課
  - 先端研究・社会連携本部
    - 研究企画・社会連携部
      - 研究企画課
      - ソーシャルコミュニケーション課
    - 産学イノベーションセンター
    - 先端研究推進部
      - 革新的宇宙利用実証ラボラトリー
      - 次世代パワーエレクトロニクス研究センター
      - 環境エネルギー融合研究センター
      - ニューロモルフィックAIハードウェア研究センター
      - IoTネットワークイノベーション実証研究センター
      - 社会ロボット具現化センター
      - 高信頼知的集積システム研究センター
      - ケアXDXセンター
      - 次世代軟磁性材料社会実装推進センター
      - 合成生物工学研究センター
      - イノベーションロボティクスセンター
      - グリーンマテリアル研究センター
    - 設備共用推進部
      - 機器分析センター
      - マイクロ化総合技術センター
  - 国際本部
    - 国際連携課
    - 学生交流課
  - 情報統括本部
    - 情報基盤センター
    - 情報基盤課
    - DX推進室
    - ネットワークセキュリティ基盤運用室
    - ICT利活用教育研究基盤運用室
  - 工学研究院
    - 事務課
    - 機械知能工学研究系
    - 建設社会工学研究系
    - 電気電子工学研究系
    - 物質工学研究系
    - 基礎科学研究系
    - 宇宙システム工学研究系
  - 情報工学研究院
    - 総務会計課
    - 教務学生支援課
    - 知能情報工学研究系
    - 情報・通信工学研究系
    - 知的システム工学研究系
    - 物理情報工学研究系
    - 生命化学情報工学研究系
  - 生命体工学研究科
    - 事務課
    - 生体機能応用工学専攻
    - 人間知能システム工学専攻
  - 教養教育院
    - 事務課
    - 人文社会系
    - 言語系

役職員名簿 Management and Administrative Heads

役員

学長	三谷　康範
理事（教育・DX担当）	梶原　誠司
理事（教育接続・連携PF担当）	安永　卓生
理事（研究・社会連携担当）	中藤　良久
理事（総務・経営改革担当）	高崎　秀紀
理事（ダイバーシティ&インクルージョン担当）	鈴木　雅子
監事（非常勤）	近藤　倫明
監事（非常勤）	林田　直子

副学長

副学長（教育・DX担当）	梶原　誠司
副学長（教育接続・連携PF担当）	安永　卓生
副学長（研究・社会連携担当）	中藤　良久
副学長（総務・経営改革担当）	高崎　秀紀
副学長（ダイバーシティ&インクルージョン担当）	鈴木　雅子
副学長（キャンパスライフ支援担当）	高須　登実男
副学長（国際担当）	神谷　亨

大学院工学研究院（工学部・大学院工学府）

工学研究院長（工学部長・工学府長）	芹川　聖一
副工学研究院長（副工学部長）	美藤　正樹
副工学研究院長（副工学府長）	北村　充
工学研究院事務課長	本河　英展

大学院情報工学研究院（情報工学部・大学院情報工学府）

情報工学研究院長（情報工学部長・情報工学府長）	坂本　比呂志
副情報工学研究院長（副情報工学部長）	瀬部　昇
副情報工学研究院長（副情報工学府長）	寺井　慶和
情報工学研究院総務会計課長	加耒　俊和
情報工学研究院教務学生支援課長	坂井　有紀

大学院生命体工学研究科

生命体工学研究科長	安田　隆
副生命体工学研究科長	和田　親宗
生命体工学研究科事務課長	白木　智行

教養教育院

教養教育院長	水井　万里子
副教養教育院長	加藤　鈴子
教養教育院事務課長	山出　崇（併）

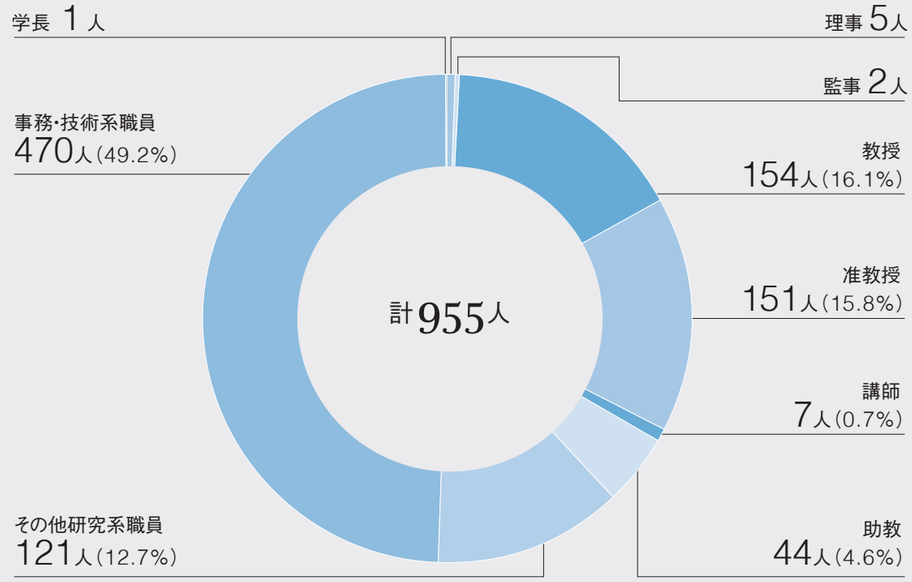
附属図書館

附属図書館長	梶原　誠司（併）

本部長・部長・課長等

コンプライアンス室長	齋藤　智子
管理本部長	高崎　秀紀
企画部長	三宅　智実
企画課長	吉岡　雅之
広報課長	用正　拓人
管理部長	宮松　ひろみ
総務人事課長	大賀　恵
経理課長	松尾　佳紀
施設課長	田鍋　和仁
技術部長	修行　美恵
技術一課長	川原　忠幸
技術二課長	稲田　智久
技術三課長	荒川　等
技術四課長	藤田　宗春
教育高度化本部長	梶原　誠司
学習教育センター長	坂本　寛
教育支援課長	山出　崇
数理・DS・AI教育推進室長	梶原　誠司（併）
GCE教育推進室長	北村　充（併）
キャンパスライフ支援本部長	高須　登実男
キャンパスライフ支援本部参事	嘉数　直樹
キャンパスライフ支援本部次長	松浦　文明
安全衛生・環境課長	松浦　文明（併）
学生生活・健康支援課長	後藤　厚
教育接続・連携PF推進本部長	安永　卓生
高大接続センター長	安永　卓生（併）
生涯学習センター長	安永　卓生（併）
入試課長	播磨　良輔
キャリアオーナーシップ課長	西野　貴子
先端研究・社会連携本部長	中藤　良久
研究企画・社会連携部長	川上　幸雄
研究企画課長	内藤　裕之
ソーシャルコミュニケーション課長	川上　幸雄（併）
産学イノベーションセンター長	中原　信隆
先端研究推進部長	中藤　良久（併）
設備共用推進部長	中村　和之
機器分析センター長	中村　和之（併）
マイクロ化総合技術センター長	中村　和之（併）
国際本部長	神谷　亨
国際本部次長	若林　俊郎
国際連携課長	若林　俊郎（併）
学生交流課長	内藤　梨那
情報統括本部長	梶原　誠司
情報基盤センター長	鶴　正人
情報基盤課長	宮松　ひろみ（併）
DX推進室長	中村　豊
ネットワークセキュリティ基盤運用室長	中村　豊（併）
ICT利活用教育研究基盤運用室長	林　豊洋

職員数 Faculty and Staff



区分	学長	理事	監事	教育職員					研究系職員	事務・技術系職員				総計
				教授	准教授	講師	助教	合計		事務職員	技術職員	その他	合計	
役員	1	5	2					**0**					**0**	**8**
コンプライアンス室								**0**		5		1	**6**	**6**
管理本部					1			**1**		35	72	51	**158**	**159**
教育高度化本部				1			1	**2**		4		7	**11**	**13**
キャンパスライフ支援本部				2	3			**5**		9	5	7	**21**	**26**
教育接続・連携PF推進本部								**0**		11		14	**25**	**25**
先端研究・社会連携本部				5	3		4	**12**	22	14		31	**45**	**79**
国際本部								**0**		6		3	**9**	**9**
情報統括本部				2	3		2	**7**		8		10	**18**	**25**
大学院工学研究院				58	59	1	22	**140**	26	12		51	**63**	**229**
大学院情報工学研究院				51	51	2	11	**115**	33	15		55	**70**	**218**
大学院生命体工学研究科				24	19		4	**47**	40	7		26	**33**	**120**
教養教育院				11	12	4		**27**		1		10	**11**	**38**
合　計	1	5	2	154	151	7	44	**356**	121	127	77	266	**470**	**955**

※1　理事5名のうち1名は非常勤理事、また、常勤理事4名のうち3名は教授兼務　※2　監事2名は非常勤監事　（2022年5月1日現在）
※3　事務・技術系職員のその他は嘱託職員、年俸制職員、パートタイム職員等　※4　研究系職員は学生を雇用した研究員等を含む

学生数・教育組織 Enrollment・Education Oganization

学生数

	学　部		大学院		合　計	
学生数	4,048		1,568		5,616	
女子数・割合	636	15.7%	174	11.1%	810	14.4%
留学生数・割合	20	0.5%	215	13.7%	235	4.2%

学部

類

工学部

類	1年次 男	女	計	(留)
工学1類	62	18	80	1
工学2類	145	20	165	1
工学3類	133	16	149	0
工学4類	44	31	75	0
工学5類	64	5	69	0
合　計	448	90	538	2

情報工学部

類	1年次 男	女	計	(留)
情工1類	165	31	196	1
情工2類	104	16	120	0
情工3類	109	27	136	0
合　計	378	74	452	1

学科

工学部

学科	入学定員	第3年次編入学定員	収容定員	2年次 男	女	計	(留)	3年次 男	女	計	(留)	4年次 男	女	計	(留)	合計 男	女	計	(留)
建設社会工学科	80	1	322	64	27	91	0	62	22	84	0	62	23	85	1	188	72	260	1
機械知能工学科	136	7	558	139	15	154	0	133	19	152	1	104	19	123	3	376	53	429	4
宇宙システム工学科	55	2	224	53	6	59	0	53	8	61	0	45	7	52	1	151	21	172	1
電気電子工学科	126	8	520	134	13	147	1	134	9	143	2	114	11	125	4	382	33	415	7
応用化学科	74	1	298	68	20	88	0	56	20	76	1	63	15	78	2	187	55	242	3
マテリアル工学科	60	1	242	56	7	63	1	59	5	64	0	48	10	58	0	163	22	185	1
学科合計	531	20	2,164	514	88	602	2	497	83	580	4	436	85	521	11	1,447	256	1,703	17
工学類合計																448	90	538	2
工学部合計																1,895	346	2,241	19

情報工学部

学科	入学定員	第3年次編入学定員	収容定員	2年次 男	女	計	(留)	3年次 男	女	計	(留)	4年次 男	女	計	(留)	合計 男	女	計	(留)
知能情報工学科	93	7	386	87	9	96	0	90	14	104	0	89	18	107	0	266	41	307	0
情報・通信工学科	93	9	390	86	15	101	0	85	12	97	0	92	2	94	0	263	29	292	0
知的システム工学科	94	9	394	91	20	111	0	86	14	100	0	96	9	105	0	273	43	316	0
物理情報工学科	65	5	270	55	9	64	0	68	11	79	0	43	10	53	0	166	30	196	0
生命化学情報工学科	65	5	270	47	19	66	0	59	21	80	0	43	32	75	0	149	72	221	0
(旧)知能情報工学科*	-	-	-	0	0	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	3	0	3	0
電子情報工学科*	-	-	-	1	0	1	0	6	0	6	0	5	0	5	0	12	0	12	0
システム創成情報工学科*	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	3	0	3	0
機械情報工学科*	-	-	-	0	0	0	0	1	0	1	0	3	0	3	0	4	0	4	0
生命情報工学科*	-	-	-	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0
学科合計	410	35	1,710	367	72	439	0	398	73	471	0	374	71	445	0	1,139	216	1,355	0
情報工学類合計																378	74	452	1
情報工学部合計																1,517	290	1,807	1

学部計	入学定員	第3年次編入学定員	収容定員	1年次 男	女	計	(留)	2年次 男	女	計	(留)	3年次 男	女	計	(留)	4年次 男	女	計	(留)	合計 男	女	計	(留)
	941	55	3,874	826	164	990	3	881	160	1,041	2	895	156	1,051	4	810	156	966	11	3,412	636	4,048	20

※(留)留学生数で内数　※「*」印は募集停止した学科・専攻

教育組織

学　部

- 工学部
  - 建設社会工学科
  - 機械知能工学科
  - 宇宙システム工学科
  - 電気電子工学科
  - 応用化学科
  - マテリアル工学科
- 情報工学部
  - 知能情報工学科
  - 情報・通信工学科
  - 知的システム工学科
  - 物理情報工学科
  - 生命化学情報工学科

大学院

- 工学府
  - 博士前期課程/博士後期課程
    - 工学専攻
- 情報工学府
  - 博士前期課程/博士後期課程
    - 情報創成工学専攻
- 生命体工学研究科
  - 博士前期課程
    - 生体機能応用工学専攻
    - 人間知能システム工学専攻
  - 博士後期課程
    - 生命体工学専攻

大学院

工学府

専攻	博士前期課程 入学定員	収容定員	1年次 男	女	計	(留)	2年次 男	女	計	(留)	合計 男	女	計	(留)	博士後期課程 入学定員	収容定員	1年次 男	女	計	(留)	2年次 男	女	計	(留)	3年次 男	女	計	(留)	合計 男	女	計	(留)
工学専攻	278	556	265	38	303	16	311	23	334	30	576	61	637	46	24	72	16	2	18	10	14	7	21	15	31	9	40	15	61	18	79	40
先端機能システム工学専攻*															-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0
合計	278	556	265	38	303	16	311	23	334	30	576	61	637	46	24	72	16	2	18	10	14	7	21	15	31	10	41	15	61	19	80	40
工学府合計																													637	80	717	86

情報工学府

専攻	博士前期課程 入学定員	収容定員	1年次 男	女	計	(留)	2年次 男	女	計	(留)	合計 男	女	計	(留)	博士後期課程 入学定員	収容定員	1年次 男	女	計	(留)	2年次 男	女	計	(留)	3年次 男	女	計	(留)	合計 男	女	計	(留)
情報創成工学専攻	220	220	203	20	223	8					203	20	223	8	20	20	3	3	6	1									3	3	6	1
先端情報工学専攻*	-	60	0	0	0	0	71	3	74	4	71	3	74	4																		
学際情報工学専攻*	-	90	3	2	5	5	97	10	107	5	100	12	112	10																		
(旧)情報創成工学専攻*	-	45	0	0	0	0	47	5	52	8	47	5	52	8																		
情報工学専攻*															-	28	3	0	3	2	6	1	7	4	37	4	41	22	46	5	51	28
合計	220	415	206	22	228	13	215	18	233	17	421	40	461	30	20	48	6	3	9	3	6	1	7	4	37	4	41	22	49	8	57	29
情報工学府合計																													470	48	518	59

生命体工学研究科

専攻	博士前期課程 入学定員	収容定員	1年次 男	女	計	(留)	2年次 男	女	計	(留)	合計 男	女	計	(留)	博士後期課程 入学定員	収容定員	1年次 男	女	計	(留)	2年次 男	女	計	(留)	3年次 男	女	計	(留)	合計 男	女	計	(留)
生体機能応用工学専攻	65	130	36	6	42	6	49	3	52	4	85	9	94	10																		
人間知能システム工学専攻	57	114	58	9	67	13	59	8	67	5	117	17	134	18																		
生命体工学専攻															36	108	20	3	23	10	14	5	19	9	50	12	62	23	84	20	104	42
脳情報専攻*															-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0
合計	122	244	94	15	109	19	108	11	119	9	202	26	228	28	36	108	20	3	23	10	14	5	19	9	51	12	63	23	85	20	105	42
生命体工学研究科合計																													287	46	333	70

大学院計	博士前期課程 入学定員	収容定員	1年次 男	女	計	(留)	2年次 男	女	計	(留)	合計 男	女	計	(留)	博士後期課程 入学定員	収容定員	1年次 男	女	計	(留)	2年次 男	女	計	(留)	3年次 男	女	計	(留)	合計 男	女	計	(留)	合計 男	女	計	(留)
	620	1,215	565	75	640	48	634	52	686	56	1,199	127	1,326	104	80	228	42	8	50	23	34	13	47	28	119	26	145	60	195	47	242	111	1,394	174	1,568	215

(2022年5月1日現在)

外国人留学生在学状況 International Student Enrollment

計272人、39ヶ国・地域

	国・地域名	アジア																		欧州							中南米						中東		アフリカ								合計	
	所属	中国	インド	インドネシア	マレーシア	タイ	韓国	バングラデシュ	ベトナム	フィリピン	モンゴル	台湾	パキスタン	ミャンマー	ネパール	スリランカ	カンボジア	ブータン	ラオス	フランス	イタリア	ドイツ	スペイン	ポーランド	ブルガリア	メキシコ	パラグアイ	トリニダード・トバゴ	ホンジュラス	ブラジル	エルサルバドル	シリア	トルコ	ジンバブエ	スーダン	ナイジェリア	ウガンダ	カメルーン	ルワンダ	エチオピア			
合計	合計	92	21	26	15	16	21	5	7	6	6	3	2	2	2	1	2	2	1	11	1	1	2	1	1	3	3	1	1	1	1	2	1	4	1	1	3	1	1	1	272	39ヶ国・地域
	学部生	4			7		9		1		2																														23	
	博士前期課程	43	3	8	2	7	3	4	4	1	1	1		1			1	1		8			2	1			2		1		1		1	3			3	1	1		104	
	博士後期課程	35	17	18	5	8	3	1	1	5	3		2	1	2	1		1	1	1		1			1	3	1	1		1		2		1		1				1	118	
	研究生／聴講生／短期訪問学生	10	1		1	1	6		1			2					1			2	1														1						27	
内訳																																											
工学部／工学府	学部生	4			7		8		1		2																														22	33ヶ国・地域
	博士前期課程	15	1	1		1	2	1	1	1				1			1	1		6			2	1			2		1		1			3			3		1		46	
	博士後期課程	20	1	1	1	3			1	3	1		2	1	1	1		1	1	1		1				1	1	1		1				1						1	46	
	研究生／聴講生／短期訪問学生	4	1		1	1	4		1								1			1	1														1						16	
	小計	43	3	2	9	5	14	1	4	4	3		2	2	1	1	2	2	1	8	1	1	2	1		1	3	1	1	1	1			4	1		3		1	1	130	
情報工学部／情報工学府	学部生						1																																		1	10ヶ国・地域
	博士前期課程	15		4	2	6	1					1								1																					30	
	博士後期課程	5	6	12		3	2	1							1																										30	
	研究生／聴講生／短期訪問学生	3					2					2								1																					8	
	小計	23	6	16	2	9	6	1				3			1					2																					69	
生命体工学研究科	博士前期課程	13	2	3				3	3		1									1													1					1			28	17ヶ国・地域
	博士後期課程	10	10	5	4	2	1			2	2														1	2						2				1					42	
	研究生／聴講生／短期訪問学生	3																																							3	
	小計	26	12	8	4	2	1	3	3	2	3									1					1	2						2	1			1		1			73	

※研究生／聴講生は、協定校等からの特別聴講（研究）学生を含む

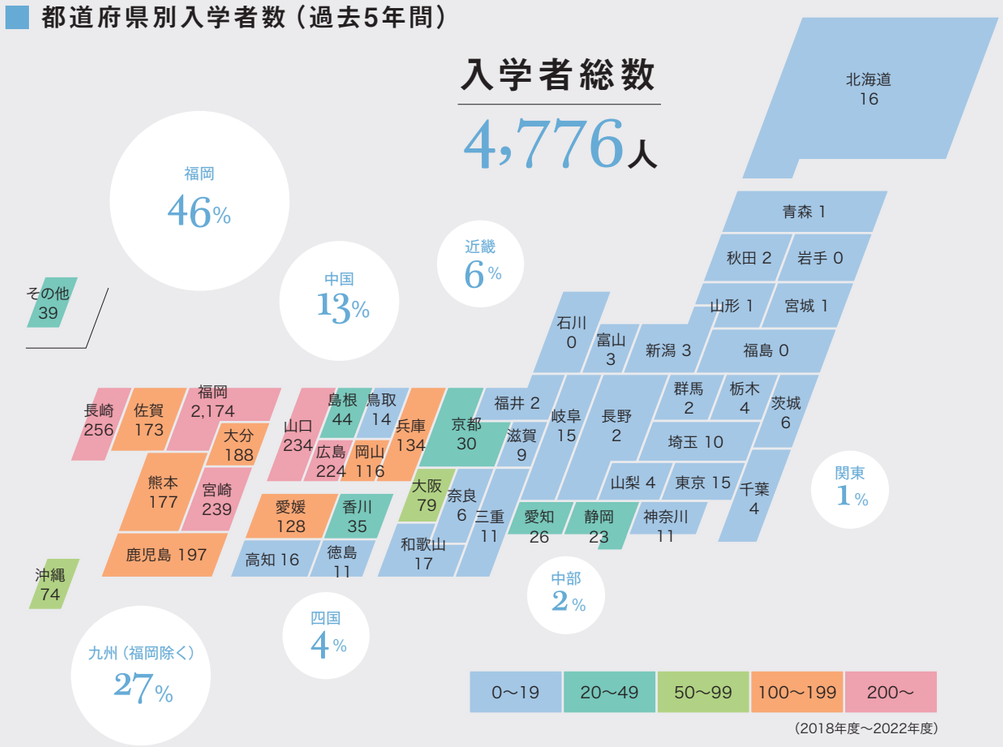
（2022年5月1日）

入学者状況 Application and Matriculation

入学志願者数及び入学者数

学部・類		2022年度 志願者	2022年度 入学者	2021年度 志願者	2021年度 入学者
工学部	工学1類	284	80	314	81
	工学2類	500	165	567	165
	工学3類	418	150	357	147
	工学4類	219	75	207	74
	工学5類	133	69	165	68
	類区分なし	92	-	95	-
工学部計		1,646	539	1,705	535
情報工学部	情工1類	771	178	805	179
	情工2類	299	112	317	114
	情工3類	235	123	252	126
	類区分なし	91	-		-
情報工学部計		1,396	413	1,374	419
合計		**3,042**	**952**	**3,079**	**954**

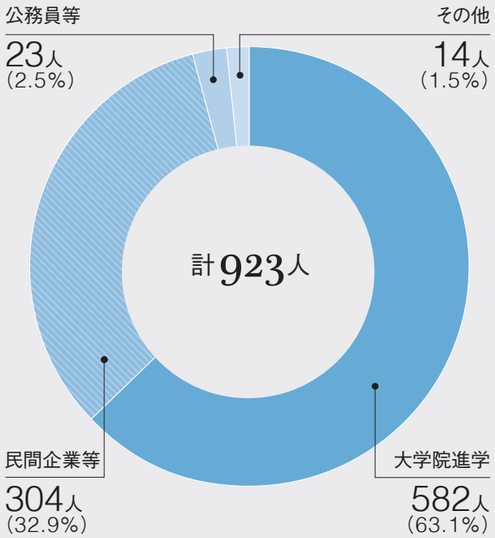
都道府県別入学者数（過去5年間）



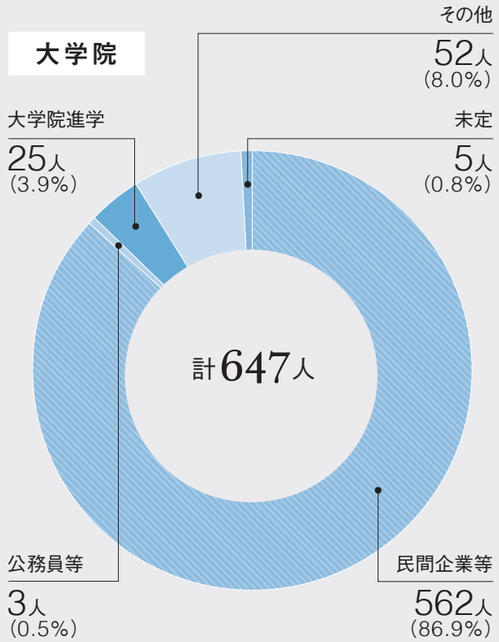
（2018年度〜2022年度）

進路状況 Career Placement

学部



大学院

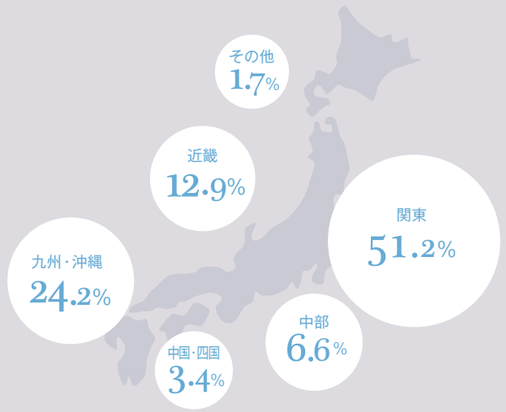


過去5年間就職者数上位10社

順位	企業名	計
1	本田技研工業(ホンダ)	75
2	パナソニック	70
3	三菱電機	65
4	NECソリューションイノベータ	60
5	日立製作所	58
6	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	54
7	トヨタ自動車九州	50
8	京セラ	49
9	ソニーLSIデザイン	46
10	テクノス	43

(2018年3月～2022年3月学部・大学院卒業者)

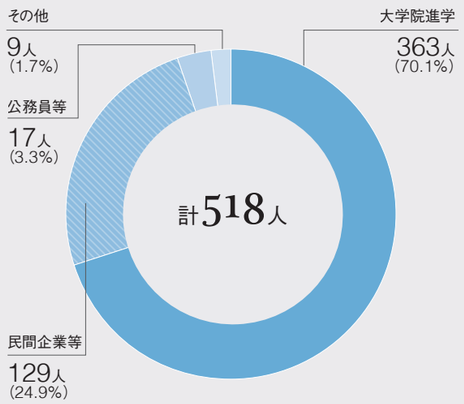
地域別就職者数



(2022年3月学部・大学院卒業者)

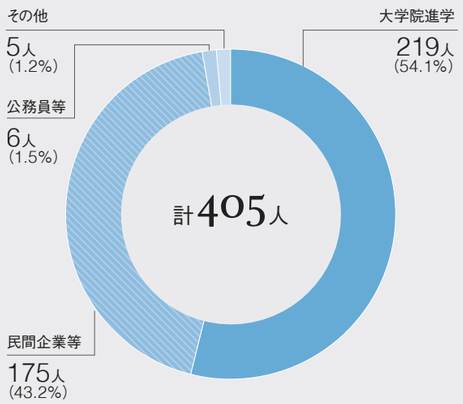
学部

工学部



主な就職先	人数
北九州市役所	5
福岡市役所	4
アイシン・ソフトウェア	3
清水建設	3
丸栄産業	3
九州電力	2
トヨタ自動車九州	2

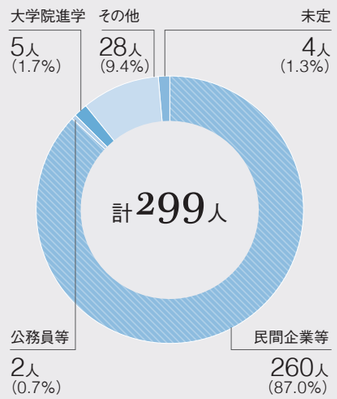
情報工学部



主な就職先	人数
テクノス	6
NECソリューションイノベータ	5
東京海上日動システムズ	5
YE DIGITAL	5
アルトナー	4
MJC	4
富士通	3

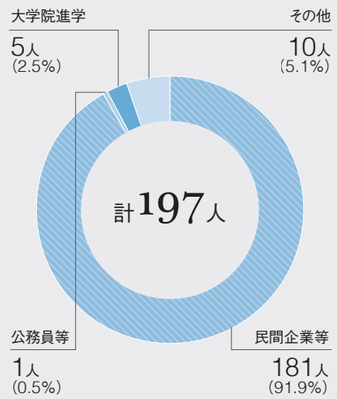
大学院

工学府



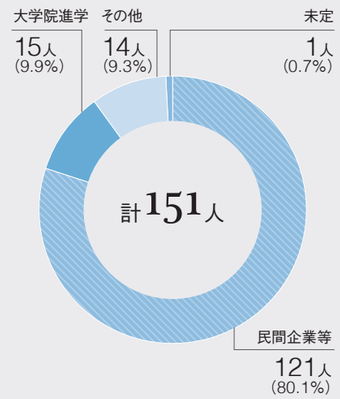
主な就職先	人数
パナソニック	11
九州電力	6
京セラ	6
セイコーエプソン	6
日立製作所	6
三菱電機	6
ソニーLSIデザイン	5
富士電機	5

情報工学府



主な就職先	人数
NECソリューションイノベータ	10
ソニーLSIデザイン	5
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	5
パナソニック	5
日立製作所	4
アイシン	3
九州NSソリューションズ	3
ソフトバンク	3

生命体工学研究科



主な就職先	人数
九州工業大学(教員等)	8
京セラ	5
トヨタ自動車九州	4
アイシン	3
テクノス	3
SUMCO	2
スズキ	2
三井ハイテック	2

国際交流協定校 Our Partners

計36ヶ国・地域、146機関

W ダブルディグリー協定数 12

工 ▶工学部 情 ▶情報工学部 生 ▶生命体工学研究科　無印▶大学間

国名	機関名	
イギリス	クランフィールド大学	
イタリア	サレント大学	
	ボルツァーノ自由大学科学技術学部	工
	トリノ大学医学科	工
	ローマ・ラ・サピエンツァ大学	
スイス	ボール・シェラー研究所	工
スペイン	ジャウマ１世大学	
	レイ・ファン・カルロス大学	
スロバキア	コシツェ工科大学電気工学・情報工学部	生
スロベニア	リュブリャナ大学	
チェコ	オストラバ工科大学	
	プラハ化学技術大学	工
ドイツ	ブラウンシュバイク工科大学機械工学部	工
	フラウンフォーファー IAIS 研究所	生
	クラウスタール工科大学	
	シュトゥットガルト大学電気情報工学部	情
	ハノーファー大学化学工学研究所	工
	フライベルグ工科大学	
ノルウェー	サウスイーストノルウェー大学	
フランス	W ロレーヌ大学	
	国際宇宙大学	工
	W サンテティエンヌ国立高等鉱山学院	
	航空宇宙高等学院	
	W パリ高等機械工学院	工
	ボルドー工科大学 ENSEIRB-MATMECA 大学院	生
	ポワティエ大学	
	国際情報処理科学院	
ポーランド	ニコラスコペルニクス大学物理・天体・情報学部	生
	アダム・ミツキェヴィチ大学	
ポルトガル	ポルト大学	
ロシア	サンクトペテルブルグ工科大学治金・機械工学・交通研究所	工
	ノヴォシビルスク大学	
ギリシャ	ヘレニックメディタレニアン大学	
ルーマニア	クルジュ ナポカ工科大学	

国名	機関名	
エジプト	マンソウラ大学	
ガーナ	オールネーションズ大学	
ナイジェリア	連邦工科大学アクラ校	
トルコ	イスタンブール工科大学航空宇宙工学部	工
	コンヤ工業大学工学・自然科学部	生
インド	インド工科大学デリー	
	SRM 大学	工
	インド工科大学パラナシ	
	インド工科大学インドル	生
	インド工科大学カーンプル	
	ドロナチャルヤ工科大学	生
	マニパル高等教育アカデミー	
	チェンナイ工科大学	情
	カルカッタ大学	情
	デリー大学	
	ニッテ（準）大学	
	アミティ大学アミティナノテクノロジー研究院	情
インドネシア	バンドン工科大学	
	ディポネゴロ大学工学部	情
	ハサヌディン大学	
	ブラウィジャヤ大学コンピュータ科学部	生
	ムスリムインドネシア大学コンピュータ科学部	情
シンガポール	南洋理工大学国立教育研究院	情
タイ	タマサート大学	
	タマサート大学シリンドホーン国際工学部	工 情
	W キング・モンクット工科大学北バンコク校	
	カセサート大学	
	W キング・モンクット工科大学トンブリ校	
	W キング・モンクット工科大学ラードクラバン校	
	コンケン大学理学部	工
	ウィタヤシリメティー科学技術大学院大学	
	スラナリー工科大学科学院	生
	チュラロンコン大学工学部	

国名	機関名	
韓国	W 昌原大学校	
	韓国交通大学校	
	釜山大学校	
	国立ハンバット大学校	
	浦項工科大学校脳科学研究所	生
	スンミョン女子大学	
	国立金烏工科大学化学材料科学工学部	情
	韓国海洋大学校	
	中央大学校	
	高麗大学校科学技術大学	工
	韓京大学校工科大学	情
	世宗大学校ソフトウェア融合学部	生
台湾	W 国立台湾科技大学	
	国立成功大学	
	国立台北科技大学	
	国立陽明交通大学	
	国立台湾大学電気工学コンピュータ サイエンス学部	情
	国立台湾大学工学院	工 生
	国立清華大学	
	東海大学	
	国立中山大学工学部	情
	国立勤益科技大学	
中国	北京科技大学	
	W 山東大学	
	華東交通大学	
	中国農業大学	
	河南科技大学	
	W 揚州大学	
	清華大学エネルギー動力工程系	工
	東北大学	
	復旦大学脳科学研究センター	生
	大連理工大学	
	中国石油大学	
	合肥工業大学電子与応用物理学院	情
	香港科学技術大学工学部生物化学工学科	工
	青島理工大学	
	常熟理工学院	
	江蘇大学	
	南京郵電大学オートメーション工学部	工
	中国計量大学	

国名	機関名	
中国	天津工業大学	工
	燕山大学材料学院	工
	青島大学 データサイエンス・ソフトウェア工学部	工
バングラデシュ	ブラック大学	
	ラジシャヒ大学	
	ベーグム・ロキヤ大学工学部	情
フィリピン	フィリピン大学ディリマン校	
	アテネオ・デ・マニラ大学	
ベトナム	FPT 大学	
	ハノイ科学技術大学	
	ベトナム科学技術アカデミー生物工学研究所	生
	W ホーチミン市工科大学	
	ベトナム国家ハノイ科学大学	
	ハノイ科学技術大学（ベトナムフランス大学）	
	ベトナム国家ホーチミン市情報工学大学	
	ベトナム森林科学アカデミー	
	郵政通信技術大学	情
マレーシア	W マレーシアプトラ大学	
	マレーシア工科大学	
	マレーシア科学大学	
	マラ工科大学	
	スルタンイドリス教育大学	生
	マラヤ大学	
	トゥンク・アブドゥル・ラーマン大学	
	ペトロナス工科大学	
	マルチメディア大学	
	テナガナショナル大学	
モンゴル	モンゴル国立大学	
ニュージーランド	オークランド工科大学知識工学・知識発見研究所	工
アメリカ合衆国	クラークソン大学	
	テキサス大学エルパソ校	
	カリフォルニアポリテクニック州立大学	
	ニューヨーク市立大学シティカレッジ	
	コロラド大学ボルダー校	
	ニューヨーク市立大学ブルックリン校	
カナダ	オンタリオ工科大学	
コスタリカ	コスタリカ工科大学	工
メキシコ	メキシコ国立自治大学医学部微生物・寄生虫学科	生
	国立メキシコ工科大学	

（2022年5月1日現在）

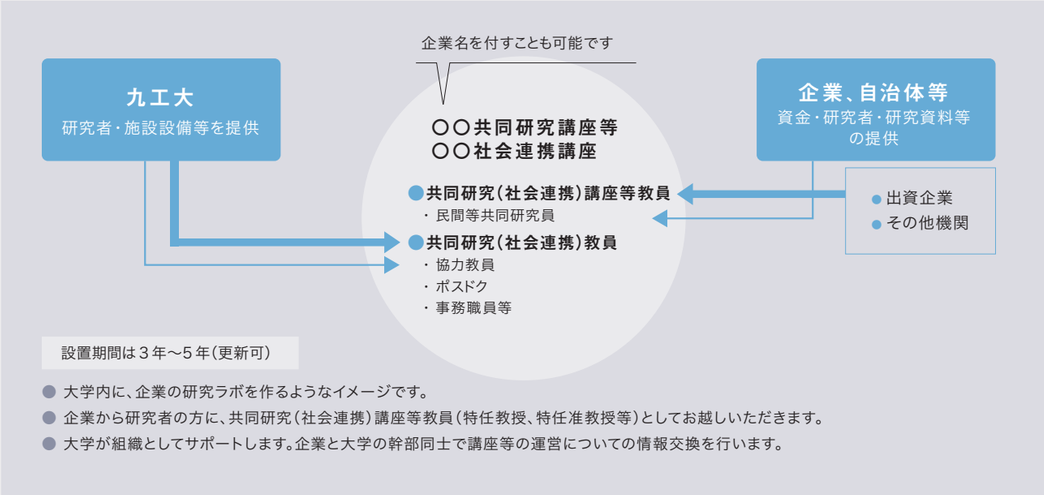
地域別の国・地域数、機関数

地域	国・地域名	機関数
欧州	15	34
アフリカ	3	3
中東	1	2
アジア	12	96
大洋州	1	1
北米	2	7
中南米	2	3
合計	36	146

外部資金 Funds from Outside the University

共同研究講座・共同研究部門 / 社会連携講座

共同研究講座・共同研究部門、社会連携講座制度は、企業や自治体等から研究費等として資金を提供していただき、大学内に設置する教育研究組織です。教育研究組織として置く点が大きな特徴であり、資金提供企業等から資金のほかに研究者を受け入れ、本学の教員と対等の立場で共同して研究を行い、安定した研究基盤を構築し、一定期間継続的に共同して研究を行うことにより、優れた研究成果の創出と新たな研究展開を期待し設置するものです。



設置状況

設置制度	講座名称	設置期間
共同研究講座	SUMCO共同研究講座	2020年7月～2023年6月
	パナソニック共同研究講座	2020年11月～2024年3月
	デンソーLean Automation共同研究講座	2018年4月～2022年9月
	プラントライフサイクルエンジニアリング(PLE-TAKADA)講座	2018年4月～2024年3月
	デンソー生産準備IoT 共同研究講座	2018年10月～2023年3月
	上野精機次世代先端技術共同研究講座	2022年4月～2025年3月
共同研究部門	釜屋電機超高信頼性デバイス 共同研究部門	2019年8月～2022年10月
社会連携講座	半導体産業イノベーション推進連携部門	2022年4月～2025年3月

(2022年6月現在)

科学研究費助成事業(科研費)の交付決定状況 (2021年度)

区　分	採択件数	交付決定額(千円)	うち間接経費(千円)
新学術領域研究(研究領域提案型)	3	6,890	1,590
学術変革領域研究(A)	5	44,720	10,320
学術変革領域研究(B)	2	28,080	6,480
基盤研究(A)一般	5	48,360	11,160
基盤研究(B)一般	36	188,940	43,590
基盤研究(C)一般	97	123,855	28,582
基盤研究(C)特設分野研究	1	1,147	147
挑戦的研究(開拓)	1	5,850	1,350
挑戦的研究(萌芽)	12	39,390	9,090
若手研究	26	32,595	7,110
研究活動スタート支援	6	8,450	1,950
奨励研究	2	730	0
ひらめき☆ときめきサイエンス	5	1,920	0
特別研究員奨励費	7	6,100	0
国際共同研究強化(A)	4	22,750	5,250
国際共同研究強化(B)	3	10,400	2,400
総　計	215	570,176	129,019

共同研究実施状況

年度	件数(件)	受入金額(千円)
2019	266	859,274
2020	236	736,494
2021	231	665,264

※複数年契約を含む。

受託研究受入状況

年度	件数(件)	受入金額(千円)
2019	143	454,869
2020	149	640,703
2021	134	795,954

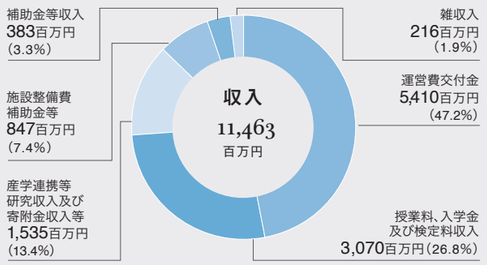
※複数年契約を含む。

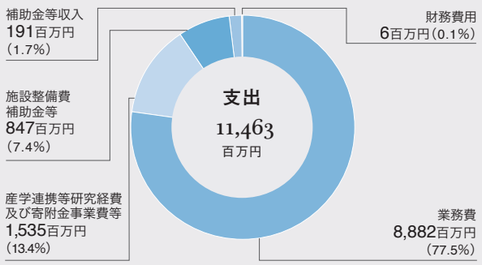
寄附金受入状況

年度	件数(件)	受入金額(千円)
2019	124	327,106
2020	85	81,668
2021	111	112,932

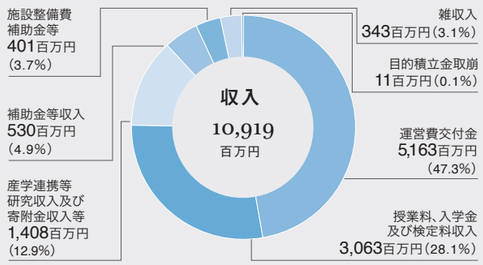
予算・決算 Budget and Accounts

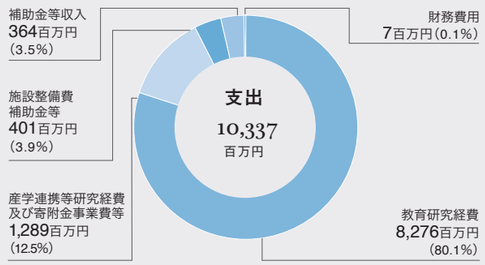
2022年度予算





2020年度決算





※2021年度決算については、文部科学省承認後、本学公式ウェブサイトに掲載します

福利施設 Welfare Facilities

福利施設

戸畑キャンパス

1階｜食堂ホール(550席)
2階｜売店(書籍・文具・食品)

飯塚キャンパス

1階｜食堂ホール(666席)、売店(文具・食品・書籍)
グローバルコミュニケーションラウンジ
2階｜和室、国際交流ルーム

戸畑キャンパス:面積／1,577㎡
飯塚キャンパス:面積／2,375㎡

大学会館

戸畑キャンパス

1階｜自主学習室
相談室
2階｜活動室7室
3階｜活動室2室

面積／1,185㎡

学生支援プラザ

戸畑キャンパス

1階｜情報基盤室
戸畑キャリア支援室
学生総合支援室
2階｜学術展示室　明専アーカイブ

面積／688㎡

鳳龍会館

戸畑キャンパス

清家清氏の設計により創立50周年募金で建設され、様々な交流活動の拠点として活用されています。建物内には会議室、ラングッジ・ラウンジがあり、ロビーには、本学OBの顕彰プレートなどを展示しています。

面積／476㎡(ロビー/214㎡)

学生寮など

戸畑キャンパス

明専寮｜対象／学部1・2年生男子(留学生含む)
面積／2,055㎡
国際研修館｜対象／学部2年生～大学院生の男子、
学部1年生～大学院生の女子(留学生含む)
面積／2,413㎡

飯塚キャンパス

スチューデント・レジデンス｜対象／学部・大学院生の男女(留学生含む)
面積／1,285㎡

戸畑キャンパス／飯塚キャンパス

国際交流会館｜対象／留学生・外国人研究者など
戸畑 面積／1,686㎡　飯塚 面積／785㎡

長陽山荘(学外研修施設)

学生及び教職員の交流と正課及び課外活動の助成を目的として、阿蘇の大自然に囲まれた阿蘇郡長陽村(現:南阿蘇村)に、同窓会「明専会」の寄附により設置されました。

居室(延床面積/314㎡　構造W2一部RC)(収容人数約35名)
研修室(洋室)1　研修室(和室)2　宿泊室・談話室2
浴室2　管理人室　厨房
〒869-1404　熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽607-1

海外拠点 Overseas Offices

UPM - 九工大 Super Satellite Campus (MSSC)

マレーシアプトラ大学(UPM)の構内に、日本の国立大学初の学位授与プログラムを実施するための海外教育研究拠点「MSSC」を設置しています。本学では、MSSCを利用した、研究交流・共同研究、及び相互学生交流事業などのグローバル展開事業を推進しています。

KMUTNB - 九工大 コラボレーション・サテライトオフィス

共同研究事業、優秀な留学生のリクルーティング、本学の情報発信、学生交流プログラムの実施などの国際連携事業の推進を目的として、タイ・キングモンクット工科大学北バンコク校に、2019年3月に設置されました。

揚州大学 - 九工大 ジョイントラボラトリー

本ジョイントラボラトリーは、2020年10月に中国の揚州大学に設置されました。両大学の共同研究の強化、大学院生やダブルディグリー学生の共同指導、両大学の研究者が互いを訪問する際の待機場所などに活用され、両大学の学術連携のさらなる発展のための拠点となります。

図書館・ミュージアム・産学連携施設 Library and Other Facilities

附属図書館

About

附属図書館は、大学の教育と研究活動に必要な図書・雑誌・文献などを収集・整理・保存し、学術・学習の利用に供する施設です。一般の方も簡単な手続きでご利用いただけます。

区　分	蔵書数	建物	備考	閲覧室座席数
附属図書館 (戸畑キャンパス)	450,370 冊	5,491 ㎡	1967 年 2 階建新築 1,693 ㎡、1972 年 3 階建増築 872 ㎡、 1977 年増築 734 ㎡、1996 年増築 2,192 ㎡、 1998 年改修 3,299 ㎡、現在 4 階建書庫 5 層	612 席
情報工学部分館 (飯塚キャンパス)	151,213 冊	2,470 ㎡	1991 年 8 月竣工　RC3 階建	261 席
合　計	601,583 冊	7,961 ㎡	―	873 席

明専アーカイブ

About

明治専門学校時代から今日までの貴重な文献、書巻、写真、絵画、模型などを展示しています。

展示品一例

- 財団法人私立明治専門学校設立許可書
- 徳目八箇条
- 山川健次郎講演直筆原稿
- 恩賜記念賞銀時計
- 明治専門学校本館模型

ご利用案内

開館時間／8:30～12:00、13:00～16:00
休 館 日／土日祝・年末年始・夏季休業日(8月13日を起算日とする休日を除く連続する3日間)
入 場 料／無料・要予約
場　　所／北九州市戸畑区仙水町1-1　学生支援プラザ2F
ご予約・お問い合せ／九州工業大学 ソーシャルコミュニケーション課
TEL:093-884-3004　　E-mail:sou-renkei@jimu.kyutech.ac.jp

産学連携施設

About

グローバルな人材、アイデア、シーズなどを有機的に結びつけ、産官学一体となったイノベーションの創出を目指しています。企業や地域のみなさまもご利用頂けます(有料)

GYMLABO（戸畑キャンパス）

- コワーキングエリア(最大200名収容)
- 企業向けシェアオフィス(3室)
- セミナールーム(2室)、カンファレンスルーム(6室)
- WEB会議ブース(3室)など

ボルト棟（飯塚キャンパス）

- コワーキングスペース(最大80名収容)
- ワークルーム(4室)、コワーケーション・ルーム
- ミーティングルーム(5室)
- キャリア支援室・就職支援事務室など

Kyutech Data　数字で見る九工大

九工大は

創立 113年

「技術に堪能なる士君子」の養成

詳細は P05

学部学生男女比

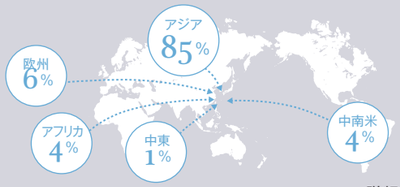
男 84%　女 16%

学部によっては男女比 7:3 の学科も

詳細は P11

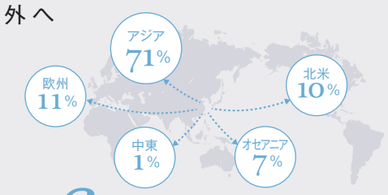
海外から

39 の国・地域から 272 名が九工大へ



詳細は P13

海外へ



706 名の九工大生が 32 の国・地域へ

日本人学生の留学比率　国立大学 3 位

※2019年度実績

地域別入学者

福岡県出身 46%

福岡県外出身 54%

入学者は全国から

詳細は P14

学部卒業後の進路

進学 63.1%

6 割超が大学院に進学

詳細は P15

国際交流協定校

146 機関

ダブルディグリー協定校 12 校

詳細は P17

共同研究受入額

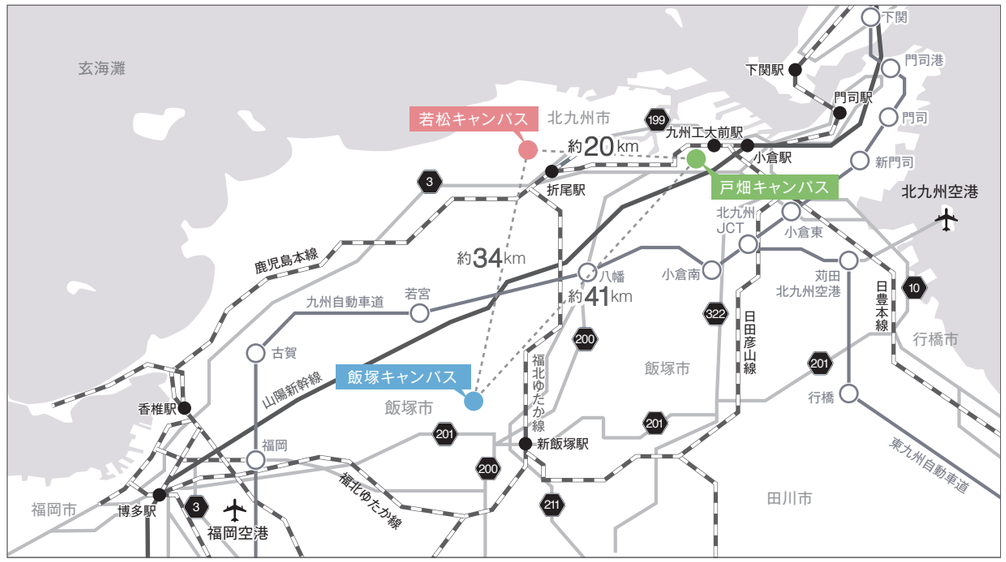
6.7 億円

研究者1人あたりの受入額　全大学中 5 位※

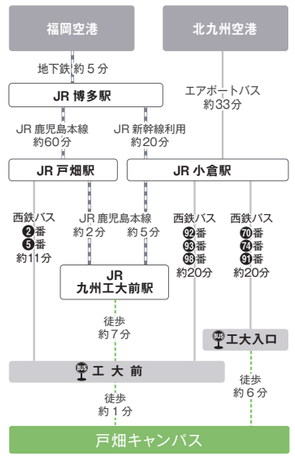
※文部科学省「産学連携等実施状況調査」(2020年度実績)より

詳細は P20

交通案内　Access

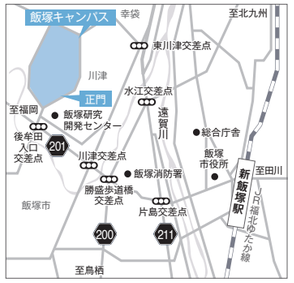


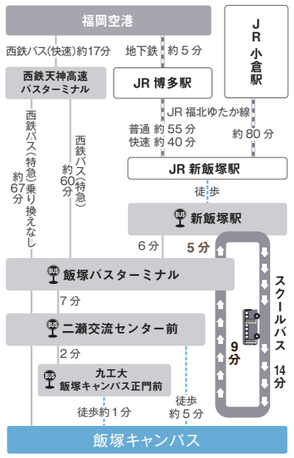
戸畑キャンパス



〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1番1号
TEL:093-884-3000(代)

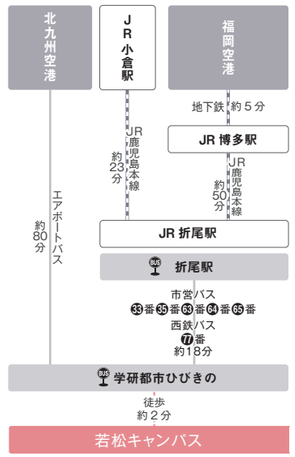
飯塚キャンパス





〒820-8502 福岡県飯塚市川津680-4
TEL:0948-29-7500(代)

若松キャンパス



〒808-0196 福岡県北九州市若松区ひびきの2-4
TEL:093-695-6000(代)

キャンパスマップ　Campus Map

戸畑キャンパス

Tobata Campus

工学部／大学院工学府

講義・研究・実験施設

- 1 教育研究２号棟
- 2 教育研究３号棟
- 3 教育研究４号棟
- 4 実験１号棟
- 5 教育研究１号棟
- 6 総合教育棟
- 7 教育研究５号棟
- 8 教育研究６号棟
- 9 実習工場A棟
- 10 教育研究10号棟
- 11 教育研究９号棟
- 12 教育研究７号棟
- 14 実習工場B棟
- 15 総合研究１号棟
- 16 教育研究８号棟
- 17 実験３号棟
- 18 省資源開発実験室
- 19 超高速衝突実験室
- 20 情報学習プラザ
- 21 製図講義棟
- 22 インタラクティブ学習棟「MILAiS（ミライズ）」
- 23 総合研究２号棟
- 24 総合研究３号棟
- 25 風洞実験棟
- 26 未来型インタラクティブ教育棟

教育研究支援施設

- 31 コラボ教育支援棟
  - オープンイノベーション推進機構
  - 高大接続・教育連携機構
- 32 学生支援プラザ
  - 1F 戸畑キャリア支援室
  - 学生総合支援室
  - 2F 大学歴史資料室
  - （明専アーカイブ）
- 33 附属図書館
- 34 廃液分析棟
- 35 廃液管理棟
- 36 機器分析センター

面積／約26.0ha

N

共通施設

- 51 記念講堂
- 52 鳳龍会館
- 53 保健センター
- 54 大学会館
- 55 福利施設（大学生協）
- 56 弓道場
- 57 プール
- 58 武道場
- 59 課外活動施設（サークル棟）
- 60 GYMLABO
- 61 仙水荘（教職員等宿泊施設）
- 62 ものつくり工房
- 63 百周年中村記念館
- 64 櫓山館（しょうざんかん）（体育館）
- 65 Ee. house
- 66 自動車部車庫

事務施設・他

- 71 本部棟
- 72 総合教育棟（工学研究院事務課）
- 73 明専寮
- 74 第1アパート
- 75 第2アパート
- 76 国際交流会館A棟
- 77 国際交流会館B棟
- 78 外国人教師宿舎
- 79 第3アパート
- 80 国際研修館

その他

- A 多目的広場
- B 運動場
- C テニスコート
- D 野球場

飯塚キャンパス

Iizuka Campus

情報工学部／大学院情報工学府

講義・研究・実験施設

- 1 共通教育研究棟（S）
- 2 情報基盤センター
- 3 インキュベーション施設（I）
- 4 附属図書館情報工学部分館
  - ラーニング・コモンズ
  - 飯塚サイエンスギャラリー（ISG）
- 5 大講義棟
- 6 講義棟
  - ものつくり工房
- 7 インタラクティブ学習棟「MILAiS（ミライズ）」
- 8 総合研究棟（N）
- 9 研究棟 西棟（W）/ 東棟（E）
- 10 研究棟サテライト１
- 11 実習棟
- 12 マイクロ化総合技術センター
- 13 ポルト棟 / キャリア支援室

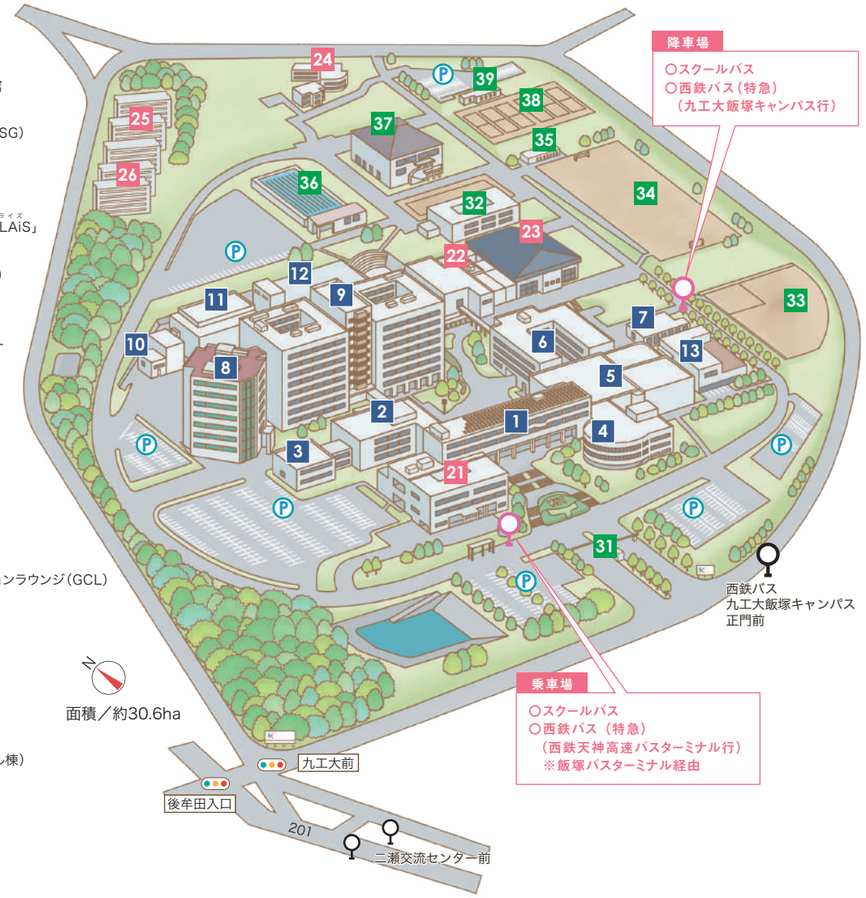
事務・福利施設

- 21 研究管理棟
  - 保健センター
- 22 福利施設
  - 大学生協・ATM・食堂等
  - グローバルコミュニケーションラウンジ（GCL）
- 23 ラーニング・アゴラ棟
- 24 国際交流会館
- 25 スチューデント・レジデンス
- 26 職員宿舎

共通施設

- 31 正門
- 32 課外活動共用施設（サークル棟）
- 33 野球場
- 34 多目的グラウンド
- 35 体育器具庫
- 36 プール
- 37 体育館
- 38 テニスコート
- 39 テニス器具庫

面積／約30.6ha



若松キャンパス

Wakamatsu Campus

大学院生命体工学研究科（北九州学術研究都市内）

- 1 九州工業大学 大学院生命体工学研究科
- 2 学術情報センター（図書館・情報処理施設）
- 3 会議場
- 4 産学連携センター
- 5 体育館
- 6 教職員宿舎
- 7 北九州市立大学 国際環境工学部 大学院国際環境工学研究科
- 8 環境エネルギーセンター
- 9 北九州市立大学 計測・分析センター
- 10 北九州市立大学 特殊実験棟
- 11 運動場
- 12 テニスコート
- 13 クラブ棟
- 14 早稲田大学大学院 情報生産システム研究科
- 15 早稲田大学 情報生産システム研究センター
- 16 花村池
- 17 配水池
- 18 情報技術高度化センター
- 19 留学生宿舎
- 20 北九州市立大学 留学生会館
- 21 共同研究開発センター
- 22 事業化支援センター
- 23 技術開発交流センター（北九州市ロボット・DX 推進センター）

国立大学法人
九州工業大学

広報課
〒804-8550 福岡県北九州市戸畑区仙水町1-1
TEL：093-884-3007

https://www.kyutech.ac.jp

九工大 検索